

投資事業評価調書（事後評価）

部課室名	県土整備部河川整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	河川整備課長 佐々木良作 (都市河川係長 糟谷昌俊)	内線	4408 (4417)
------	------------	---------------------	-------------------------------	----	----------------

事業種目	河川事業	事業名	広域基幹河川改修事業(二)東川水系東川
所在地	西宮市東浜町～平木町		

事業の目的	事業内容
当該地域の浸水被害を防止するとともに、流域における宅地開発等による流出増に対応できる河積を確保するため、治水安全度1/5を目標に改修を行い、地域住民の安全・安心な生活環境を確保するものである。	【着手前】 流量 Q = 77m ³ /s 、 W = 30～8m 【完了後】 流量 Q = 120m ³ /s (治水安全度 1 / 5) L = 3,650m W = 30～8m

事業期間				総事業費	98億円
事業着手	S26年度	過去の評価	H10年度		
事業完了	H11年度		再評価	内用地補償費	1億円

再評価の結果

東川は、西宮市の市街地を流下し大阪湾に注いでいる典型的な都市河川である。H元年度に大規模な浸水被害が発生しており、早期に完了(H11予定)を図る必要があるため、事業を継続する。

事業を巡る社会経済情勢等の変化

西宮市の人口の変遷

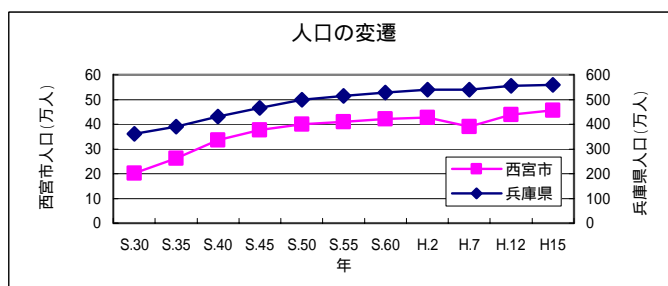


図1 西宮市と兵庫県の人口変遷図

事業の効果等

1. 再評価時の評価項目

安全・安心

S36、S39、S42、S44、H1災害等により浸水被害が発生しており、当該事業により洪水被害の軽減を図った。

洪水被害実績の比較

表1 改修前と改修後の実績被害比較表

発生年月日	降雨原因	神戸雨量(mm)			浸水面積 (ha)	浸水戸数(戸)		被害	備考
		時間雨量	確率評価	日雨量		床下	床上		
昭和36年6月25日	梅雨前線	44.7	1/5	195.2	231.0	2,472	60	東川水系	
昭和42年7月9日	梅雨前線	69.4	1/27	301.3	423.0	7,429	1,137	東川水系	
平成元年9月24日	秋雨前線	33.0 (108.0)	1/2 (1/800)	169.0 (233.0)	29.7	4,673	149	東川水系	(下段)は西宮雨量
平成11年6月29日	梅雨前線	45.0	1/5	183.0	17.6	7	5	西宮市全域	内水被害のみ

水位による比較

表2 平成11年6月出水における東川の水位比較表

河口からの距離 (km)	1.0	2.0	3.0
堤防高 (TP m)	2.74	4.99	8.38
改修前水位(等流計算水位) (TP m)	2.68	3.98	7.42
改修後水位(等流計算水位) (TP m)	1.57	2.55	6.81
改修による水位低下量 (m)	1.11	1.43	0.61

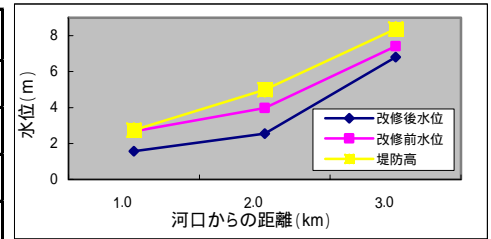


図2 水位比較図

* T.P. : 東京湾中等潮位のことで、地盤面、水面の高さを測る時に基準となる標高の原点。

以上から、改修により水位は低減し、浸水被害軽減効果を発揮したと考えられる。

2. その他の事業効果

地域の活性化・・・河川の利用状況

親水空間として東川親水南公園、東川親水中公園および東川親水北公園を整備した。休日には家族連れなどの散策が多く、また、夏季には子供たちが水遊びする姿も見かけられる。



東川親水南公園



東川親水中公園

快適性・ゆとり・・・水質の比較

表3 BOD値による水質の比較 (単位: mg/l)

河口からの距離(km)		二つ橋	津田橋	国道171号
改修前(H3)	BOD値	12.0	-	18.0
改修後(H12)	BOD値	3.2	3.4	4.8
	適合する類型	C	C	C

有効性

B / C = 5 . 0 (平成15年度価格で評価)

環境の変化・・・生態系や景観に対する影響

中流部の津田橋下流では、土砂が堆積し、草も茂り、また瀬や淵が形成されたことにより、生物にとって住みやすい環境が保全されており、貴重種であるメダカ、ドジョウ、ウキゴリも確認されている。

また、上流部の御手洗橋付近でも鯉、フナ類、モツゴが確認されている。

改修後の魚類等の生息状況は、表4のとおりである。

表4 魚類・底生生物の生息状況

河口からの距離(km)		松原橋	津田橋	国道171号
		1.05	2.25	3.38
魚類	個体数	22	71	34
	種類数	3	9	5
底生生物	個体数	111	128	113
	種類数	11	17	15



津田橋付近